

授業科目 ダンス

【担当教員名】 中島 由梨		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	◎	○	
【概要・一般目標：GI0】 ダンスの特性の理解に向けて、主に「リズム」「仲間」「もの（小道具）」などの手がかりから多様なダンス文化に触れたり、動きの特徴を捉えることにより、個々の自己表現力と感性を磨く。 同時に受講者としての立場だけでなく、指導者としての実践や鑑賞などを通して、体育教員がダンス授業で求められる指導力の育成を目指す。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 相手やグループを選ばず、多くの仲間との関わりに抵抗なく取り組むことができる 2. 様々なスタイルの踊りから、その踊り方の特徴を捉えることができる 3. 様々な手がかりやきっかけにより変化する、身体感覚や動きの変化を捉えることができる 4. 「動きからのイメージ」や「イメージからの動き」の連想の中で、即興的に表現することができる 5. 創作活動を通じた発表・鑑賞の中で、ダンス作品に関する気づきを得ることができる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション	基本の姿勢、身体の歪みの見直し			講義と演習及び発表
2	リズムに合わせて動こう	コミュニケーションダンス			同上
3	リズムに合わせて動こう	コミュニケーションダンス			同上
4	様々な文化の踊り	異なるスタイルの踊り			同上
5	様々な文化の踊り	異なるスタイルの踊り			同上
6	もの（小道具）を手がかりに	新聞紙・わりばしを使って			同上
7	もの（小道具）を手がかりに	竹ひご・A4の紙を使って			同上
8	他者との関わりを手がかりに	コンタクト・インプロビゼーション			同上
9	他者との関わりを手がかりに	即興表現			同上
10	テーマを決めて踊ろう	〈創作活動1〉グループ決定、作品の手がかり探し			同上
11	テーマを決めて踊ろう	〈創作活動2〉テーマ・曲の選定			同上
12	テーマを決めて踊ろう	〈創作活動3〉振りや構成作り			同上
13	テーマを決めて踊ろう	〈創作活動4〉踊りこみと手直し			同上
14	創作発表会	自己評価、他者評価			同上
15	まとめ・観賞会				同上
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		楽しい表現運動・ダンス	村田芳子	小学館	1998
		舞踊学講義	舞踊教育研究会	大修館書店	2002
		世界のダンス	ジェラルド・ジョナス	大修館書店	
その他の資料		映像資料			
【評価方法】 出席状況、授業態度、課題や発表などより総合的に評価する。		【履修上の留意点】 ダンス経験問わず、まずはやってみようという意欲や姿勢を持てる人であれば初心者でも大歓迎です。 動きやすい、実技に相応しい格好で臨むこと。 毎時間休まず、遅刻せず、授業への積極的な参加を望みます！			